

こうりつこうこう
公立高校

かいがい きこく せいと
海外から帰国した生徒、

にほんごしどう ひつよう きこくせいとがいくじんせいと
日本語指導が必要な帰国生徒外国人生徒のための

にゅうがくしゃせんぱつ
入学者選抜



こうりつこうこうにゅうがくしけん かいがい きこく にゅうこく せいと せんぱつ
公立高校入学試験では、海外から帰国または入国した生徒のための選抜と、
にほんごしどう ひつよう きこくせいと がいくじんせいと せんぱつ
日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒のための選抜があります。

かいがい きこく せいと にゅうがくしゃせんぱつ
(1) 「海外から帰国した生徒の入学者選抜」

たいしょう ひと
■対象となる人

げんそく がいくく けいぞく ねんいじょうす ご きこく ねんい ない もの
原則として、外国に継続して2年以上住み、その後、帰国してから2年以内の者。

たいしょう がっか
■対象となる学科

えいご か こくさいきょうようか こくさいぶんか か たんきゅうか
英語科、国際教養科、国際文化科、グローバル科、グローバル探究科、
そうごうかがくか
総合科学科

ないよう
■内容

しけんかもく、すうがく えいご めんせつ めんせつ にほんご おこな
○試験科目は、数学、英語と面接です（面接は日本語で行われます）。

すうがく えいご しけん じゅけんしゃ きぼう えいわ じてんいがい わやくじしよ さつ
○数学と英語の試験では、受験者が希望する英和辞典以外の和訳辞書1冊を
もちこむことができます。

にほんごしどう ひつよう きこくせいと がいこくじんせいと にゆうがくしゃせんぱつ
(2) 「日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜」

たいしやう ひと
■対象となる人

げんそく ちゆうごくとう きこく もの がいこくせき も もの しょうがっこう
原則として、中国等から帰国した者または外国籍を持っている者で、小学校4
ねん い じやう がくねん へんにゆう もの
年以上の学年に編入した者。

へいせい ねんどじっしこう
■平成31年度実施校

ひがしよどがわこうこう ふつうか せいびこうこう そうごうがっか
東淀川高校(普通科)、成美高校(総合学科)、
かどま こうこう そうごうがっか ふくいこうこう そうごうがっか や おきたこうこう そうごうがっか
門真なみはや高校(総合学科)、福井高校(総合学科)、八尾北高校(総合学科)
ながよしこうこう そうごうがっか
長吉高校(総合学科(エンパワメントスクール))
ふせきたこうこう そうごうがっか
布施北高校(総合学科(エンパワメントスクール))

ないやう
■内容

しけん かもく さくぶん すうがく えいご ふく
○試験科目は、作文、数学、英語(リスニングテストを含む)です。

さくぶん にほんご いがい ことば か
○作文は日本語以外の言葉で書くことができます。

がくりょくけん さもんだい かんじ かんじ よ かた
○学力検査問題の漢字にふりがな(漢字の読み方)をつけてくれます。

さくぶん もんだい りかい がいこくご おし
○作文において、問題を理解するためのキーワードを、外国語で教えてくれます。

しけんちゆう えいご いがい じしよ さつ つか
○試験中に英語以外の辞書を2冊まで使うことができます。

せんぱつ じ こしんこくしよ ていしゆつ
*この選抜は、自己申告書を提出しません。

せんぱつ う ふきやういくちやう がつ かくにん
*この選抜を受けることができるかどうかは府教育庁で11月に確認します。

かくにん さい しゆつにゆう き こくきろく とう しりやう ていしゆつ ひつやう じゆんび じかん
確認の際、「出入(帰)国記録」等の資料の提出が必要になります。準備に時間

ばあい はや ちゆうがっこう せんせい そうだん
がかかる場合がありますので、なるべく早く中学校の先生に相談してください。

せんぱつ う ばあい げんざいかよ ちゆうがっこう じゆけん こうこう
(1)(2)の選抜を受ける場合は、現在通っている中学校が、あなたが受験する高校
もう こ せんぱつ じゆけん ひと たんにん せんせい そうだん
に申し込みます。これらの選抜を受験したい人は、担任の先生に相談しましょう。

こうりつこうこう
公立高校

にゅうがくしけん
入学試験における

にほんごしどう ひつよう きこくせいとどう たいするはいりよ
日本語指導が必要な帰国生徒等に対する配慮



こうりつこうこうにゅうがくしけん にほんごしどう ひつよう きこくせいと がいこくじんせいと とくべつ
公立高校 入学試験では、日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒のための特別
はいりよ はいりよ う たんにん せんせい そうだん
な配慮があります。配慮が受けられるかどうか、担任の先生に相談しましょう。

はいりよ
配慮①

たいしょう ひと
■対象となる人

ほんにん ほごしゃ にほん えいじゆう もくてき にほん きこく にゅうこく ひと
本人や保護者が日本に永住することを目的として、日本に帰国または入国した人。

たいしょう こうこう
■対象となる高校

こうりつこうこう
すべての公立高校。

じょうけん
■条件

きこく にゅうこくご げんそく しょうがっこうだいい がくねん いじょう がくねん へんにゅうがく もの
帰国または入国後、原則として小学校第1学年以上の学年に編入学した者。

ないよう
■内容

がくりよくけん さじかん えんちよう やく ばい
A 学力検査時間の延長（約1.3倍）

みと ばあい もう こ
Aが認められた場合、B、C、Dに申し込むことができます。



しけんちゆう えいご がい じしよ つか
B 試験中に英語以外の辞書を使うことができます。

じしよ さつ しんせい でんし じしよ つか
辞書は、2冊まで申請することができます。ただし、電子辞書を使うことはでき
ません。辞書を使う場合、国語の「漢字の読み書き」の問題は除かれます。

がくりよくけん さもんたい かんじ かんじ よ かた
C 学力検査問題の漢字にふりがな（漢字の読み方）をつけてくれます。

しょうがっこう なら かんじいがい かんじ ばあい こくご
小学校で習う漢字以外の漢字に、ふりがなをつけてくれます。その場合、国語の
しけん かんじ よ もんたい のぞ
試験で、「漢字の読み」の問題は除かれます。

こくご さくぶん しょうろんぶんけいしき もんたい しゅつだい ばあい もんたい りかい
D 国語において、作文または小論文形式の問題が出題された場合は、問題を理解

がいこくご おし
するためのキーワードを、外国語で教えてくれます。

はいりよ
配慮②

たいしょう ひと
■対象となる人

げんそく がいこく けいぞく ねん いじょうす きこく ねん い ない もの
原則として外国に継続して2年以上住み、帰国してから2年以内の者。

たいしょう こうこう
■対象となる高校

こうりつこうこう
すべての公立高校。

ないよう
■内容

じ こしんこくしょ か とき せんせい ほごしゃ だいひつ だいひつ
自己申告書を書く時、先生や保護者に代筆してもらうことができます。代筆が
ふかのう ばあい にほんご がい ことば つか か
不可能な場合は、日本語以外の言葉を使って書くことができます。

はいりよ う ばあい げんざいかよ ちゅうがっこう じゅけん こうこう もう
これらの配慮を受ける場合は、現在通っている中学校が、あなたが受験する高校に申し
こみます。これらの配慮を受けたい人は、担任の先生に相談しましょう。

はいりよ ないようとう よてい せいしき へいせい ねん がつ けってい
(*) 配慮の内容等はいずれも予定です。正式には平成30年10月に決定します。

(出典)

大阪府教育庁帰国・渡日児童生徒学校生活サポート事業 平成30(2018)年度

「進路選択に向けて」大阪府教育庁 より

http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/21636/00000000/01_japanese_h30_3.pdf